

# 平成30年度 和木町立和木中学校 学校経営方針

## 1 教育目標

山口県県政運営指針 『 元気創出やまぐち！ 未来開拓チャレンジプラン 』

山口県教育目標 『 未来を拓く たくましい「やまぐちっ子」の育成 』  
 〈やまぐちっ子のすがた〉

- ★ 高い志をもち、未来に向かって挑戦しつづける人
- ★ 知・徳・体の調和がとれた生きる力を身に付け、他者とのつながりを大切にしながら力強く生きていく人
- ★ 郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で社会に参画する人

目標達成の視点 3つの力（能力目標） 学ぶ力、創る力、生き抜く力  
 3つの心（態度目標） 広い心、温かい心、燃える心

3つの基軸 キャリア教育、コミュニケーション能力を育む教育、地域や伝統・文化を踏まえた教育

### 和木町教育委員会

和木町教育全体構想 『 町ぐるみ「和木学園」 』 2016 (H28) ▶ 2020 (H32)

和木町教育目標 『 ふるさと和木に誇りと愛着を持ち、和木の将来を担う人づくり 』  
 〈めざす教育の姿〉

- ・ 「未来に輝く たくましい和木っ子」の育成
- ・ 生涯学習の充実を図り、豊かな心を育むとともに文化を支える人づくり

今後の教育施策

- ① 「わきあいあい（アクティブ・ラーニング）で学ぶ」学校教育の推進
- ② 「緑の風薫る文化のまち和木町」を支える生涯学習環境の整備
- ③ 「尊師親愛生」の教育風土醸成の推進

### 和木中学校

校訓 英知（確かな学力） 愛情（ゆたかな情操） 勇気（たくましい実践）

学校教育目標 『 ふるさとを愛し 夢の実現のために 力強く生きていく生徒の育成 』

チャレンジ目標 『 時を守り 場を清め 礼を正す 』

生徒会目標 『 凜とした雰囲気のある学校 』 『 将来良い社会人となる能力を養う 』

「学びたいと思える学校」【生徒】 「通わせたいと思える学校」【保護者】  
 「勤めたいと思える学校」【教職員】 「応援したいと思える学校」【地域】

めざす学校像	めざす生徒像	めざす教師像
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 確かな学力の定着を約束する学校</li> <li>○ 豊かな心の成長を図る学校</li> <li>○ たくましい気力の育成をめざす学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自ら意欲的に学ぶ生徒</li> <li>○ 思いやりのある生徒</li> <li>○ 進んで実践する生徒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒の可能性を信じる教師</li> <li>○ 信頼と愛情をもつ教師</li> <li>○ 生徒の心がわかる教師</li> <li>○ 使命感に燃える教師</li> <li>○ 最後まで徹底する教師</li> </ul>

## 2 学校経営方針

- (1) 教科教室やICT機器等の恵まれた学習環境を有効に活用した、指導方法の工夫・改善や学力向上
- (2) 「町ぐるみ『和木学園』」構想の実現をめざし、園小中一貫教育を推進
- (3) やまぐち型地域連携教育の推進による、地域とともにある学校づくり
- (4) 夢や希望をもち、その実現に向けて努力する生徒の育成
- (5) 教職員の働き方改革による業務改善

### 3 重点目標

#### (1) 確かな学力の育成

- 教科教室型校舎の教育活動
- ICT機器の活用を生かした授業改善
- 「学び合い（主体的・対話的で深い学び）」のある授業の実践
- 園小中一貫教育の推進

#### (2) 豊かな心の育成

- 「時を守り 場を清め 礼を正す」を基調とする規律と受容の生徒指導
- 「特別の教科 道徳（道徳科）」の実施に向けた準備
- 特別支援教育の視点に立った指導の推進
- キャリア教育の推進

#### (3) 健やかな体の育成

- 「凛とした雰囲気のある学校」をめざして
- 体力の向上
- 充実感や成就感を得るような体験活動や部活動による心身の鍛練

### 4 具体的な努力点

#### (1) 学力向上 ◎ 授業改善の積み重ねと指導力向上

→ 教科の特性を生かした教科教室経営、ICT機器の効果的活用、学校情報化優良校の取組、ユニット型研修

- 授業規律の確立 → 授業2分前着席と1分前黙想の徹底、わきっこスタンダード
- 全国学力・学習状況調査及び学力定着状況確認問題の結果分析 → 年2回の検証改善
- 生徒への個別指導・補充学習 → 質問教室の実施（放課後や土曜日）
- ◎ 学校図書館の活用 → 図書室の充実や授業での活用、新聞を読む
- 家庭と連携した学力向上 → 家庭学習の手引き、和木学園勉強週間

#### (2) 心の教育 ◎ 「道徳科」の実施に向けた具体的な取組

→ 全体計画・年間計画の作成、評価に向けた準備・試行、学年教員全員で道徳

- ◎ 自他を認め合い、大切にしよう集団づくり
- 言葉を大切にしよう → 「いい言葉の日」、話を聴ける生徒・伝えられる生徒

#### (3) 体力向上 ◎ 『子ども元気創造～体力アップチャレンジ～』

→ 全県共通課題「柔軟性」の向上

- ◎ 和木中オリジナルストレッチ → 和木町ストレッチとし、複数バージョン作成

#### (4) 生徒指導 ◎ 生徒指導の3機能を意識した教育活動の推進

- ◎ 生徒自らの自治的・自浄的な取組の推進 → 成果が実感できる生徒会活動
- ◎ 集団としての質の向上と、配慮を要する生徒への個別指導の充実
- あいさつの励行 → 校門での礼、立ち止まってあいさつ、あいさつ運動
- 特別支援教育の視点に立った指導の推進 → 教室環境の整備、授業改善
- 学習環境の整備 → 労作・心磨き清掃

#### (5) 個に応じた指導の充実

- 個に応じたキャリア教育の推進 → 民泊体験、職業講話、職場体験学習
- 配慮を要する生徒への個別対応 → ケース会議、合理的配慮の提供
- ◎ 特別支援教育の充実に向けた研修の実施 → 校内コーディネーターのリーダーシップ
- 個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成と指導記録の蓄積

#### (6) やまぐち型地域連携教育の推進による学校力の向上

- 学校運営協議会の「学校運営」への参画による学校力の向上
- 地域協育ネットによる、「学校支援」と「地域貢献」の推進
- ◎ 「ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う」生徒の育成 → ふるさと学習
- ◎ コミュニティ・ルームや教科教室の積極的な活用 → 人の交流
- ◎ 地域の作品を学校へ、生徒の作品を地域へ → ものの交流

#### (7) 開かれた学校、信頼される学校

- ◎ 社会に開かれた教育課程 → 自由参観日、参観授業、授業研究、CS等で共有
- 学校の情報を発信する → 各種たより、Webページ

#### (8) 「町ぐるみ『和木学園』」構想（施設分離型）

- 園小中一貫教育の推進 → 英語教育、キャリア教育、ICT機器
- 相互交流の推進 → 学校訪問、授業参観、児童生徒の交流、園小中の教職員の協働
- ◎ 平成30年度山口県小中一貫教育実践発表会の和木町開催

#### (9) 人材育成 ◎ 教師一人ひとりのキャリアステージに応じた資質能力の向上

→ 新たな研修体制

- 積極的な校外及び県外研修への派遣
- ミニ研修（教員の得意分野）により、資質能力の向上 → 知識・技能の共有

#### (10) 危機管理 ◎ 生徒に関わること（交通事故、反社会、非社会、家庭環境）

- 保護者や地域からの要望への対応
- 施設設備の安全管理
- ◎ 綱紀保持 → 重点取組事項「飲酒運転の根絶」「体罰の根絶」「ハラスメントの根絶」、その他交通事故・公金の管理・個人情報漏洩 等